



(報道関係各位)

令和6年11月13日 発表

【本件に関するお問い合わせ】

☑ HP 公開

川越市役所 観光課 観光企画担当 担当者：中村・小林

☎049-224-5940 (直通) Fax : 049-224-8712 メール : kanko★city.kawagoe.lg.jp

(メールを送信の際は、★を@にしてください。)

「秩父×川越×さいたま」3市連携事業として
全国観光コレクションカードロゲット カード
「LOGet! CARD」の配布を行います。

※同内容のプレスリリースを秩父市、さいたま市から行っています。

「秩父×川越×さいたま」3市連携事業概要

(公社)小江戸川越観光協会では、(公社)さいたま観光国際協会、(一社)秩父観光協会と、共に魅力的な観光地づくりと相互の誘客に役立つよう協力体制を強化することを目的とした観光連携に関する協定を、それぞれ締結しています。

この度、3市観光連携事業の一環として、秩父市は「秩父まつり会館」、川越市は「川越城本丸御殿」、さいたま市は「さいたま市岩槻人形博物館」の「LOGet! CARD」の配布を11月20日(水曜日)から開始します。各カードの右下に3市観光連携事業の共通ロゴが入っているのが特徴です。

主な内容

■ ロゲットカードについて

「LOGet! CARD」は、日本全国の観光スポットを統一フォーマットでシリーズ化したコレクションカードで、2020年から配布が開始され、第4弾までの総シリーズ数は141種類、約75万枚発行されています。 公式サイト : loget-card.jp/index.html

■ 配布場所について

1 配布場所

(1) 秩父市

配布場所① : 一般社団法人 秩父観光協会 (秩父観光情報館)

住 所 : 〒368-0033 埼玉県秩父市野坂町1-16-15

電話番号 : 0494-21-2277

開館時間 : 午前9時から午後5時まで

休館日 : 12月29日~1月3日・毎月第2・第4月曜日(祝祭日の場合は翌日火曜日)

入館料 : 無料

配布条件 : アンケートに回答いただいた方に配布。

公式サイト : <https://www.chichibuji.gr.jp/>



配布場所② : 秩父まつり会館
住 所 : 〒368-0041 埼玉県秩父市番場町 2-8
電話番号 : 0494-23-1110
開館時間 : 午前 9 時から午後 5 時まで (4 月～11 月)
午前 10 時から午後 5 時まで (12 月～3 月)
※入館受付は午後 4 時 30 分まで
休 館 日 : 第 4・第 5 火曜日 (3 月～11 月)
毎週火曜日 (12 月～2 月)、12 月 29 日～1 月 1 日
※祝祭日は開館
入 館 料 : 一般 500 円、小中学生 250 円
配布条件 : 入館者のうち、希望者に配布。
公式サイト : <https://www.chichibu-matsuri.jp/>

(2) 川越市

配布場所 : 川越まつり会館
住 所 : 〒350-0062 埼玉県川越市元町 2 丁目 1 番地 10
電話番号 : 049-225-2727
開館時間 : 午前 9 時 30 分から午後 6 時 30 分まで 入館は午後 6 時まで (4 月～9 月)
午前 9 時 30 分から午後 5 時 30 分まで 入館は午後 5 時まで (10 月～3 月)
休 館 日 : 毎月第 2、第 4 水曜日 (祝日の場合、その翌日が休館日)
年末年始 (12 月 29 日～1 月 1 日)、臨時休館日等
観 覧 料 : 一般 300 円、小中学生 100 円
配布条件 : 川越まつり会館の物販スペースで、合計 500 円以上購入されたお客様を対象に既存のロケットカード (時の鐘) と今回のロケットカード (本丸御殿) を選択していただき配布。
公式サイト : <https://kawagoematsuri.jp/matsurimuseum/>

(3) さいたま市

配布場所 : さいたま市岩槻人形博物館
住 所 : 〒339-0057 埼玉県さいたま市岩槻区本町 6 丁目 1-1
電話番号 : 048-749-0222
開館時間 : 午前 9 時～午後 5 時
休 館 日 : 月曜日 (休日の場合は開館)、年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日まで)
※臨時休館日についてはトップページのお知らせをご覧ください。
観 覧 料 : 一般 300 円、高校生・大学生・65 歳以上 150 円、小中学生 100 円
配布条件 : 常設展・展覧会をご観覧いただいた方のうち、希望者に配布。
公式サイト : <https://ningyo-muse.jp/>
※スタンプ設置個所のほか、各市の観光施設で配布予定。



■ ロゲットカード（サンプル）

No.0153 第6期 関東 0058

秩父まつり会館

017 埼玉県 008 秩父市 001 003

秩父まつり会館

鮮やかな山車と金色の花火。秩父の冬の風物詩・秩父夜祭。350年以上の歴史を有し、ユネスコ無形文化遺産、国指定重要有形・無形民俗文化財、日本三大美山祭にも数えられる秩父夜祭。12月3日の大祭では、露店で賑わう市街地に豪華絢爛な山車が繰り出されます。急坂を駆け上る山車に合わせて打ちあがる大筒の花火は圧巻です。

いつでも見られる「秩父まつり会館」秩父まつり会館は3Dシアターと7Dシアターコンプレックスで秩父夜祭を体験できる施設です。実物大の立錫・舞台と原料展示のほか、山祭祭、道徳館など、300以上あると数えられる秩父地域の「まつり」を広く紹介しています。

017-2411-001 017-2404-001

秩父市 ©NISIMURA PROJECT ロゲットカード

(秩父市)

No.0152 第6期 関東 0057

川越城本丸御殿

010 埼玉県 007 川越市 008 002

川越城本丸御殿

江戸の北の守り、川越藩の城郭として陣容を誇る川越城本丸御殿。大徳院風魔堂の支障が印象的な川越城本丸御殿は、嘉永元年(1848)に陣の藩主松平齊典により建てられた。数多く存在した本丸御殿の建物は明治維新後の解体により失われましたが、玄關・大広間・筆者居所は今日まで残存しています。

県指定文化財
玄關をくぐる時廊下が磁敷をぐるりと取り囲みます。磁敷建物の格式を感じさせる36畳の大広間のほか、それぞれの重慶を仕切る戸には時の川越藩主を慕う松平大和守の形を模した漆喰彫刻が制作された杉戸があるなど、当時の様子を感じ取ることができます。

017-2411-001 017-2404-001

(公社)小江戸川越観光協会 ©NISIMURA PROJECT ロゲットカード

(川越市)

No.0150 第6期 関東 0055

さいたま市岩槻人形博物館

016 埼玉県 009 さいたま市 004 001

さいたま市岩槻人形博物館

日本の人形文化の美と歴史を体験できる博物館。「人形」は、日本を代表する伝統文化の一つです。「さいたま市岩槻人形博物館」は、近代の人形産業を支えた岩槻の地から、人形文化を広く発信していくための2020年に開館しました。日本画家で人形玩具研究者であった岩槻画師のコレクションなどを中心に、日本や世界のさまざまな人形を見ることが出来ます。また、岩槻に伝わる人形作りの技や動画などで紹介しています。

人形作りの様子(図相書き)

人形のまち、岩槻
岩槻は大正時代以降に本格的な人形の産地となり、高度経済成長期には県内最大の製作拠点として日本の人形産業を支えました。現在でも、まちを歩くと人形店や工場の看板が目立ち、「人形のまち」の風情が感じられます。

017-2411-001 017-2404-001

さいたま市 ©NISIMURA PROJECT ロゲットカード

(さいたま市)



3市観光PRキャラバンについて

現在、3市を周遊して観光スポットを巡り、指定の場所でキャラクタースタンプを獲得すると、オリジナルノベルティがもらえる「キャラクタースタンプラリー」の実施と、3市のおすすめ観光情報を掲載した「3市周遊ガイドマップ」の配布を行っております。

また、令和6年11月16日（土曜日）には「かわごえ産業フェスタ」にブースを出展し、3市周遊ガイドマップの配布や3市のキャラクターたちが集まる観光PRキャラバンを実施いたします。

1 日時

令和6年11月16日（土）

※3市のマスコットキャラクターはかわごえ産業フェスタの開催時間（10:00～16:00）に合わせて随時登場予定です。

2 会場

ウエスタ川越 1F 川越市観光情報コーナー

3 その他

今後も各市で行われるイベント等に合わせて3市観光キャラバンを実施予定です。

（お問い合わせはこちら）

観光課 担当者：中村・小林

（公社）小江戸川越観光協会（9:00～17:00）

☎：049-224-5940

☎：049-227-9496

FAX：049-224-8712

FAX：049-227-9497